

＜県立高校改革実施計画（全体案）（I期案）に関するお知らせ＞

12月14日、標記について県教育委員会から公表があり、1月12日には正式に決定される予定です。

横須賀明光高校は、平成32年までに大楠高校と再編・統合することになりました。

新しい学校は、専門学科としての福祉科とクリエイティブスクールとしての普通科とからなる学年制・全日制課程の高校で、校舎等は現在の横須賀明光高校のものを活用します。

現時点での、統合までの工程予定は次のようになります。

		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
横須賀 明光	福祉科	1・2・3年次生	1・2・3年次生	1・2・3年次生	1・2・3年次生	統合
	国際科	1・2・3年次生	1・2・3年次生	2・3年次生	3年次生	
大楠		1・2・3年生	1・2・3年生	1・2・3年生	1・2・3年生	

また、横須賀明光高校は、「グローバル教育研究推進校」に指定されました。これは、県立高校142校の中で、英語によるコミュニケーション能力、国際的な視野、多様な価値観の受容力を育む教育推進に取り組む高校6校が指定されています。横須賀明光高校はその1つとなりました。

なお、県立高校改革実施計画（全体案）（I期案）は教育委員会のホームページに掲載されています。

横須賀明光高校に関する Q & A

Q1 新しい学校になると、校名や制服も変わるのですか？

A 校名や制服がどのようになるかは、まだ、わかりません。新しい学校になるまでに4年数か月の時間がありますから、その間に十分に検討して決定していきます。

Q2 「国際科」はなくなってしまうのですか？

A 「国際科」は平成30年度入学生から募集を停止します。そして、平成29年度の入学生が3年次で卒業する平成31年度で閉科します。

Q3 新しい学校の「普通科」は、現在の大楠高校の「普通科」のことですか？

A 大楠高校がこれまでに培ってきたクリエイティブスクールとしての普通科のメリット等を活かしながら、新しい形のクリエイティブスクールの在り方を今後検討していくことになります。

Q4 「国際科」が取り組んできた「英語セミナー」、「明光アカデミア」、「TOEIC」などは、だんだんなくなっていくのですか？

A Q2でも説明したように、平成31年度まで「国際科」は続きますので、これらの取組みも継続します。また、本校は平成28年度からの3年間について「グローバル教育研究推進校」の指定を受けましたので、これまで以上に「国際科」を中心とした取組みを盛り上げていきます。

Q5 新しい学校になったら、「国際的な視野」などの考え方は関係なくなってしまうのですか？

A 横須賀明光高校国際科で培ってきた国際社会の中で生き抜く力を育てる教育活動は、新しい学校全体で生かしていくことになります。そのためにも、新しい学校になるまでの4年数か月の間に、一層、国際科の取組みを充実させていきます。

Q6 新しい学校になって、「福祉科」が変わることはありますか？

A 単位制から学年制に変わりますが、これまでと同様、福祉に関する知識・技術を総合的・体験的に学習する教育に変更はありません。